

幻の幽霊図

台東・全生庵で公開

東京都台東区の全生庵で開催中の「幽霊画展」で、文化勲章受章者の日本画家、

鑑木清方（1878

～1972年）による

幽霊図「茶を献ずるお菊さん」が公開されて

いる。94年前の関東大震災で焼失したとみられていた「幻の作品」

鑑木清方「茶を献ずるお菊さん」を公開している「幽霊画展」の展示風景―東京都台東区 全生庵で

だが、所在が確認され、東京都内の画廊・加島美術が入手した。

加島美術などによる

と、この作品は190

6年、落語中興の祖、

三遊亭円朝（1839

～1900年）の七回

忌法要が営まれた際に

絵はがきの図柄として

使われた後、所在不明

になっていた。軸装さ

れた作品には、杯台に

ふた付きの茶わんを載

せて茶を差し出す女性

が描かれている。

全生庵は円朝の菩提寺。円朝が収蔵した幽

霊画コレクションの一

部が円朝の死後に同庵

に収められ、近年は命

日に合わせ幽霊画展を

開いている。

作品を調査した美術

史家の安村敏信さん

は、円朝と清方に交流

があったことや、署名

や印章などから、清方

による作品と判断。「幽

霊画の王道に清方が挑

戦した本図は傑作中の

傑作」とコメントして

いる。

展覧会は31日まで。

入館料は500円。